



## 夜間中学の目指す姿について

～近年注目されている夜間中学、今なぜ夜間中学なのか～

- 夜間中学とは...
- 洛友中学校の取組をふり返る  
(「自己有用感」を高める一つの試み)
- もう一つの試み(「多様性」を認め合う)
- 昼夜交流を通して見てきたこと
- 夜間中学の可能性と課題

8  
月  
21  
日  
日直  
岡田



基礎教育保障学会 岡田融之

# 夜間中学とは...

月  
日  
日直

## 夜間中学とは

### ● 未就学だった人

戦後の混乱期等により義務教育を修了できなかった人たち

### ● 外国籍/外国にルーツのある人

様々な理由から本国で義務教育を修了せずに日本で生活を始めることになった人たち

### ● 形式卒業生

形としては中学校を卒業していても不登校等の理由で十分に通うことができなかった人たち

... など、多様な背景を持った人たちが一生懸命学んでいます。

夜間中学も昼間の中学校と同じ、公立の中学校である。

- 授業料は無償
- 週5日間の授業がある
- 教員免許を持っている公立中学校の先生が教える
- 全ての課程を修了すれば中学校卒業となる



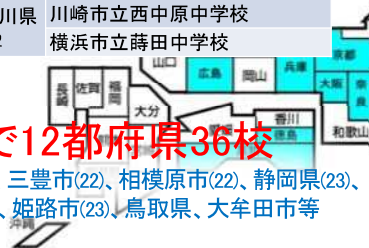
## 公立の夜間中学校

| 東日本  |                |            |
|------|----------------|------------|
| 茨城県1 | 常総市立水海道中学校     |            |
| 埼玉県1 | 川口市立芝西中学校陽春分校  |            |
| 千葉県1 | 市川市立大洲中学校      |            |
|      | 松戸市立第一中学校みらい分校 |            |
| 東京都8 | 八王子市立第五中学校     |            |
|      | 足立区立第四中学校      |            |
|      | 荒川区立第九中学校      |            |
|      | 江戸川区立小松川第二中学校  |            |
|      | 大田区立糞谷中学校      |            |
|      | 葛飾区立双葉中学校      |            |
|      | 墨田区立文花中学校      |            |
|      | 世田谷区立三宿中学校     |            |
|      | 神奈川県2          | 川崎市立西中原中学校 |
|      |                | 横浜市立蒔田中学校  |

| 西日本   |               |
|-------|---------------|
| 京都府1  | 京都市立洛友中学校     |
| 大阪府11 | 岸和田市立岸城中学校    |
|       | 堺市立殿馬場中学校     |
|       | 豊中市立第四中学校     |
|       | 東大阪市立布施中学校    |
|       | 東大阪市立隠岐部中学校   |
|       | 守口市立第三中学校     |
|       | 八尾市立八尾中学校     |
|       | 大阪市立天王寺中学校    |
|       | 大阪市立天満中学校     |
|       | 大阪市立東生野中学校    |
|       | 大阪市立文の里中学校    |
| 奈良県3  | 橿原市立畝傍中学校     |
|       | 天理市立北中学校      |
|       | 奈良市立春日中学校     |
| 兵庫県3  | 尼崎市立成良中学校琴城分校 |
|       | 神戸市立兵庫中学校北分校  |
|       | 神戸市立丸山中学校西野分校 |
| 広島県2  | 広島市立観音中学校     |
|       | 広島市立二葉中学校     |
| 徳島県1  | 徳島県立しらさぎ中学校   |
| 高知県1  | 高知県立高知国際中学校   |

### 全国で12都府県36校

札幌市(22)、三豊市(22)、相模原市(22)、静岡県(23)、  
千葉市(23)、姫路市(23)、鳥取県、大牟田市等  
で動きあり



## 全国の夜間中学校の現状について

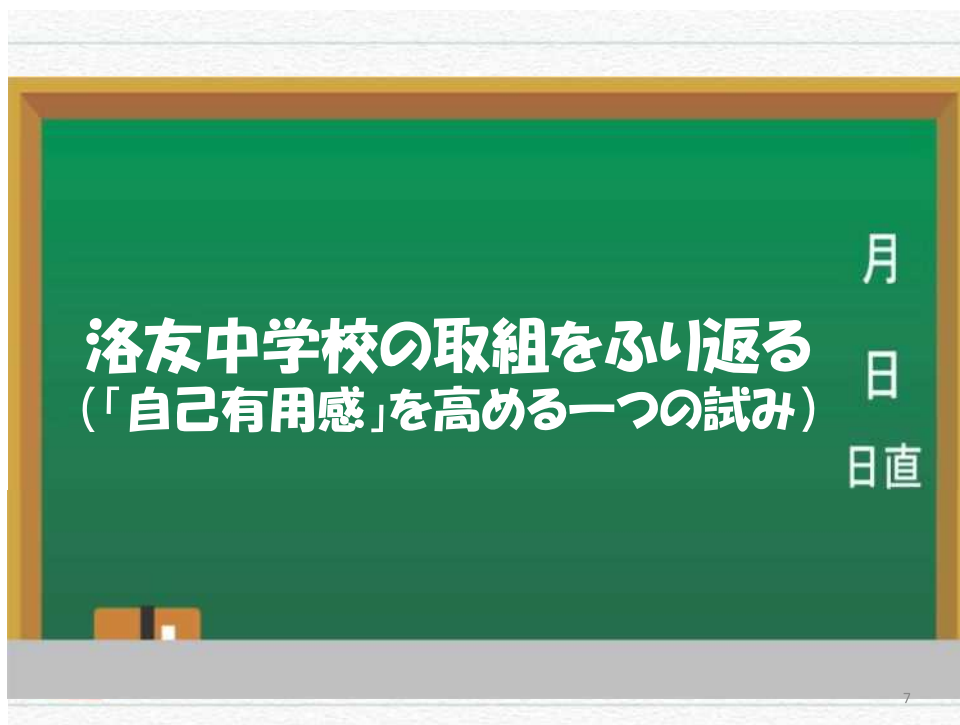
- ① 国籍別生徒数 〈形式卒業者〉
- |                                      |       |          |              |
|--------------------------------------|-------|----------|--------------|
| 新渡日外国人<br>(仕事や結婚等により戦後来日した外国人とその家族等) | 1093人 | < 73人 >  |              |
| 日本人                                  | 311人  | < 148人 > |              |
| 中国等からの引揚帰国者                          | 100人  | < 1人 >   |              |
| 在日韓国・朝鮮人                             | 46人   | < 11人 >  |              |
| 難民                                   | 0人    |          |              |
| 日系移民                                 | 4人    |          | 計1554人<233人> |
- ② 年代別生徒数
- |      |           |       |           |      |           |
|------|-----------|-------|-----------|------|-----------|
| 10歳代 | 291人<70人> | 20歳代  | 306人<34人> | 30歳代 | 212人<21人> |
| 40歳代 | 206人<33人> | 50歳代  | 175人<23人> | 60歳代 | 164人<24人> |
| 70歳代 | 139人<25人> | 80歳以上 | 61人<4人>   |      |           |
- ② 新渡日生徒の出身国・地域
- 中国(368)、ネパール(241)、ベトナム(130)、韓国(96)、フィリピン(80)、タイ(27)、ブラジル(23)、インド(18)、ペルー(16)、アフガニスタン(15)、スーダン、台湾、シリア、パキスタン、コロンビア、カンボジア、モロッコ、エジプト、アメリカ、スリランカ、バングラデシュ、ラオス、イラク、イラン、インドネシア、ウガンダ、エリトリア、ザンビア、スペイン、トルコ、マレーシア、ロシア、エチオピア、ヨルダン、ニカラグア、チェニジア

第66回全国夜間中学校研究大会資料(2020年)より

## 全国の夜間中学校の現状について

- ④ 修学年限・クラス編成について
- ・修学年限...3年(東京)、6年(京都)、9年(大阪)など自治体により異なる
  - ・クラス編成...習熟度別編成(日本語及び学力の習熟)が多い
- ⑤ 学習カリキュラム・教材・研修について
- ・それぞれの実態に応じた独自のカリキュラム
  - ・ほとんどが教科書を使っていない(使えない)= 独自教材の開発
  - ・全国夜間中学校研究会、東京都夜間中学校研究会、近畿夜間中学校連絡協議会、その他自治体毎に研究会組織があり、研修を定期的に行っている
- ⑥ 教室配置・勤務形態について
- ・昼間の教室とは別棟が多い(分校形態の学校もある)
  - ・基本的に午後からの勤務(13:00~21:30など)
- ⑦ 給食について
- 校内調理方式(東京)、校外調理委託方式(京都)、補食方式(大阪)等
- ⑧ 入学時期
- いつでも入学が可能(東京)、時期は決まっているが、それまでは「聴講生」として受け入れ(大阪)、4月のみ(京都)等

6



## 洛友中学校とは...(開校のコンセプト)

昼間部生徒と夜間部生徒とが、  
世代や国籍を超えてふれあい学び合う全国唯一の学校



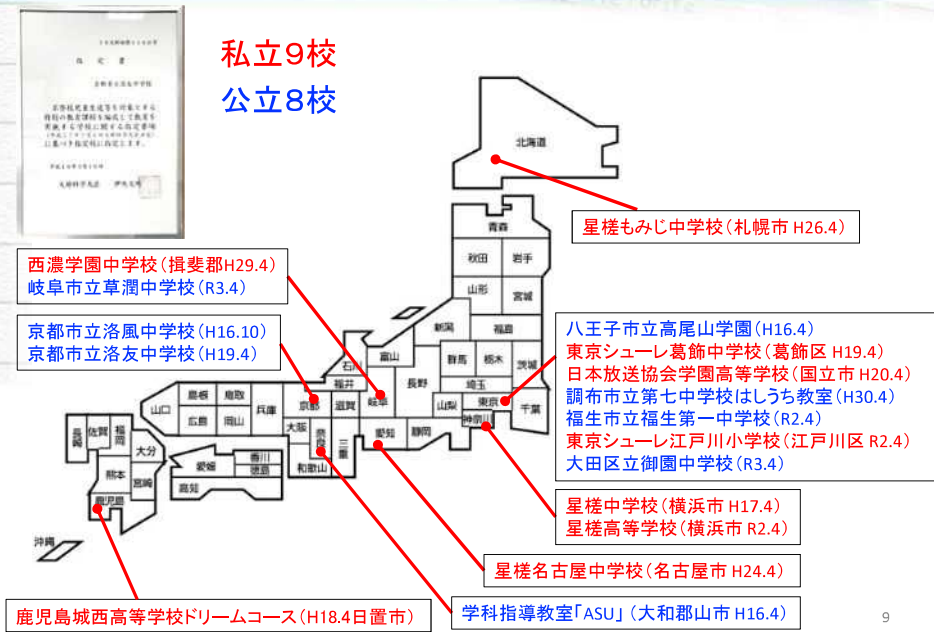
洛友中学校は、不登校を経験したがそれを克服しようとする昼間部の生徒と、様々な理由により学齢期に義務教育を果たすことができなかった夜間部(二部学級)の生徒が、世代や国籍を超えてふれあい学び合う全国唯一の学校です。学習内容は、学年にこだわらず、少人数の教室でいいいに学び直すことができます。



### 【学校教育目標】

生徒と教職員が力を合わせて  
学ぶ喜び、わかる楽しさ、そして笑顔あふれる学校に！

# 「不登校児童生徒を対象とする特別の教育課程を実施する学校」



# 洛友中学校の生徒の背景



# 時間割

| 校時  | 13:30~<br>(10分) | 1校時<br>(50分) |    |    | 2校時<br>(50分) |    |    | 3校時<br>(50分) |    |    | 4校時<br>(15分) | 5校時<br>(30分) | 6校時<br>(70分)              |                                    |    |    | (30分) | 7校時<br>(70分) |                           |    |    | ~20:20<br>(15分) |    |
|-----|-----------------|--------------|----|----|--------------|----|----|--------------|----|----|--------------|--------------|---------------------------|------------------------------------|----|----|-------|--------------|---------------------------|----|----|-----------------|----|
| クラス | 全昼間部            | 1年           | 2年 | 3年 | 1年           | 2年 | 3年 | 1年           | 2年 | 3年 | 全昼間部         | 昼夜合同         | 1組                        | 2組                                 | 3組 | 4組 | 全夜間部  | 1組           | 2組                        | 3組 | 4組 | 全夜間部            |    |
| 月   | 学活              | 美術           | 英語 | 数学 | 美術           | 数学 | 理科 | 理科           | 国語 | 国語 | 道徳           | 学活           | 交流                        | 数学                                 | 英語 | 英  | 社会    | 給食           | 国語                        | 理科 | 数学 | 国語              | 学活 |
| 火   | 学活              | 社会           | 国語 | 数学 | 英語           | 美術 | 英語 | 英語           | 国語 | 美術 | 道徳           | 学活           | 交流                        | 音楽/技                               |    |    |       | 給食           | 選択講座<br>日本語・国語1<br>国語2・数学 |    |    |                 | 学活 |
| 水   | 学活              | 数学           | 美術 | 社会 | 国語           | 美術 | 数学 | 理科           | 英語 | 英語 | 道徳           | 学活           | 交流                        | 選択講座<br>日本語・国語1<br>国語2・社会<br>理科・英語 |    |    |       | 給食           | 理科                        | 国語 | 社会 | 数学              | 学活 |
| 木   | 学活              | 社会           | 英語 | 国語 | 数学           | 理科 | 英語 | 国語           | 数学 | 道徳 | 学活           | 交流           | 選択講座<br>日本語・国語1<br>国語2・PC |                                    |    |    | 給食    | 社会           | 数学                        | 国語 | 理科 | 学活              |    |
| 金   | 学活              | 英語           | 数学 | 国語 | 数学           | 国語 | 英語 | 国語           | 英語 | 道徳 | 学活           | 交流           | 体育/美術                     |                                    |    |    | 給食    | 英語           | 社会                        | 理科 | 英語 | 学活              |    |

昼間部:平成19年3月「不登校児童生徒等を対象とする特別の教育課程を編成して教育を実施する学校」に指定

# 基本的な考え方 ~生徒指導とカウンセリングの考え方を手がかりに~

- 過去を何とかする学校ではない。  
⇒ 「自分らしさ」を取り戻す学校。  
⇒ 前向きに未来につなげていく学校。

その生徒の  
「諦め」「戸惑い」「躊躇」  
「残念さ」「怒り」...など  
声にならない声に向き合う

- 一番困っている生徒に焦点を当て、仲間と共に成長し、よりよく生きる力を引き出していく。  
⇒ 今、困っていること、今、必要なことを一緒に考える。

- 納得して学ぶ機会を！ ...自己決定の場  
心のこもった言葉を！ ...共感的人間関係  
安心な空間(居場所)を！ ...自己存在感



## 不登校の捉え方 ~生徒指導とカウンセリングの考え方を手がかりに~

これまで「不登校」の基本としてきた考え ⇒ 1対0 (学校に来るか来ないか)

- ところが...
- ◆ 休んでいる生徒にも、登校したい気持ちはある。
  - ◆ 登校している生徒にも、休みたい気持ちはある。

休みたい気持ち ... 「51」  
登校したい気持ち ... 「49」

⇒ 登校したい気持ちは  
「0」に見える。

- 毎日来ている生徒を良しとしない(逆に心配もする)。
- 自分のペースで来ることが大事。

13

## すべては「受容」と「共感」から

寄り添い、受け入れ、共感することからすべて始まる！



14

## 「自尊心感情」と「自己有用感」

### 自尊心感情

自分自身をかけがえのない存在として認められること。  
自分自身を欠点も含めて受け入れられること。

### 自己有用感

自分が人の役に立ち、意味ある存在であると感じられること。  
活躍の場があり、周りの人から認められていると思えること。

15

## 「自己有用感」を育てる(昼間部と夜間部の交流)



16

## 「自己有用感」を育てる(夜間部からのメッセージ)



- どうもありがとう。日ごろ習ったこと、立派に教えてくれて感謝します。
- 5組のみなさんが助けてくれてありがとう。それから、体育の時もいつも相手になってくれて本当にありがとう。これからもよろしくね。
- 本当に楽しく教えてもらって、私はうれしく思います。これからもいろいろ教えてね。頑張って私も勉強していきますから、みなさんも頑張ってください。

⋮

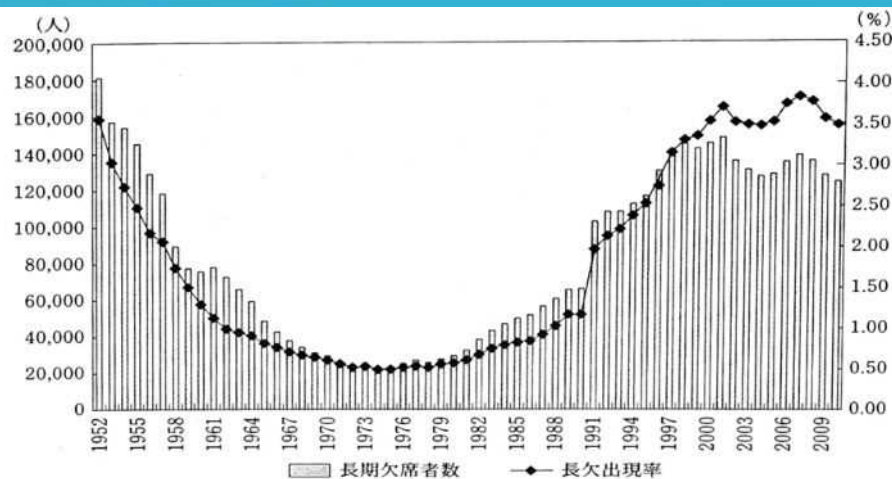
17

## もう一つの試み («多様性」を認め合う)

月  
日  
日直

18

## 長期欠席者数の推移



図序-2 長期欠席者数と在籍生徒数に占める割合の推移(中学生 1952年-2010年)

注) 1952年~1958年は「公立小学校・中学校長期欠席児童生徒調査」の結果から、1959年以降は「学校基本調査」から作成した。

1990年までは年間50日以上欠席者、1991年以降は30日以上欠席者の人数。

19

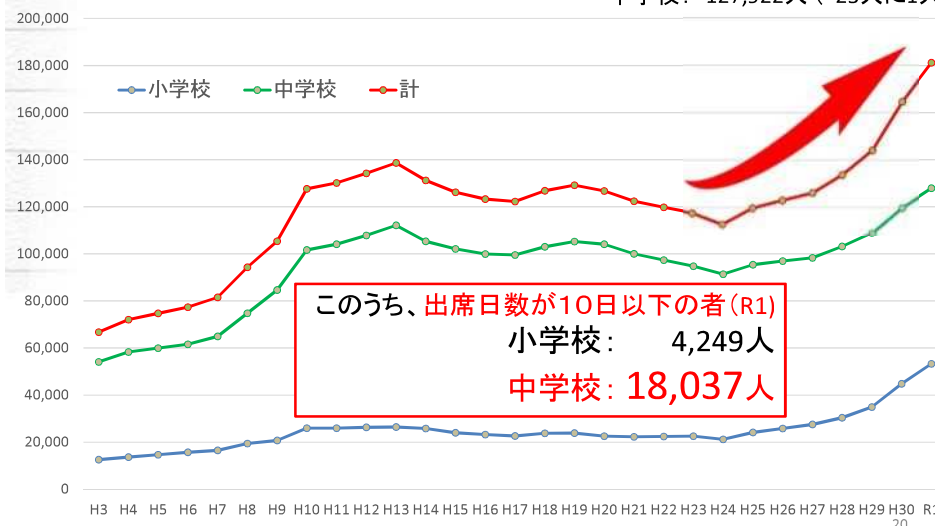
## 不登校児童生徒の推移(国公立小・中学校)

不登校の定義: 年間30日以上欠席した児童生徒のうち、病気や経済的な理由を除き、「何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にある者」

令和元年度: 181,272人(前年度164,528人)

小学校: 53,350人(120人に1人)

中学校: 127,922人(25人に1人)



文部科学省「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」(令和元年度)

5

## 不登校はなぜ減らないのか??

国レベルで不登校対策を行っているにもかかわらず、不登校になる子供たちは増え続けている。

その原因として...

家族間関係、世代間ギャップ、  
友だち関係...などによって生じる価値観の違い

- 現代の子供たちは多様な関係(価値観)に対応できる力が身につけていない。
- 「多様性をどのように捉え、どう付き合っていくのか」というテーマについて、学校も家庭や地域も社会も答が見えていない中、旧来の同調圧力文化が存在している。

その結果...

ネットでは醜い本音をぶつけ  
合っているにもかかわらず...

大人も子供も表面的な付き合い方を好む文化に移行。  
空気を読むことの必要性が増えている。

21

## 夜間中学は多様性の宝庫

世代を超え、国籍・文化を超えて学び合う。

- 同調圧力文化は起こりにくい。
- 互いの違いを認め合う文化が醸成されやすい。
- ∴ 高齢者、不登校経験者、外国人、障害者、LGBTQなどあらゆる個性を受け入れる土壌を作りやすい。



22

## 学びあい(民族の文化「切り絵」「チャンゴ」)



23

## ふれあい(STEP, 修学旅行)



24

## 学びあい(交流の時間)



茶道



かるた大会



人権カレンダーづくり



人権学習

## 京都市中学校弁論大会「勉強～意味を考えて～」



## 交流の時間「若い世代に伝えたいこと」



「戦争は、いちばんダメです」  
「洛友中学校に巡り合えて」

月 日 直  
昼夜交流を通して  
見えてきたこと

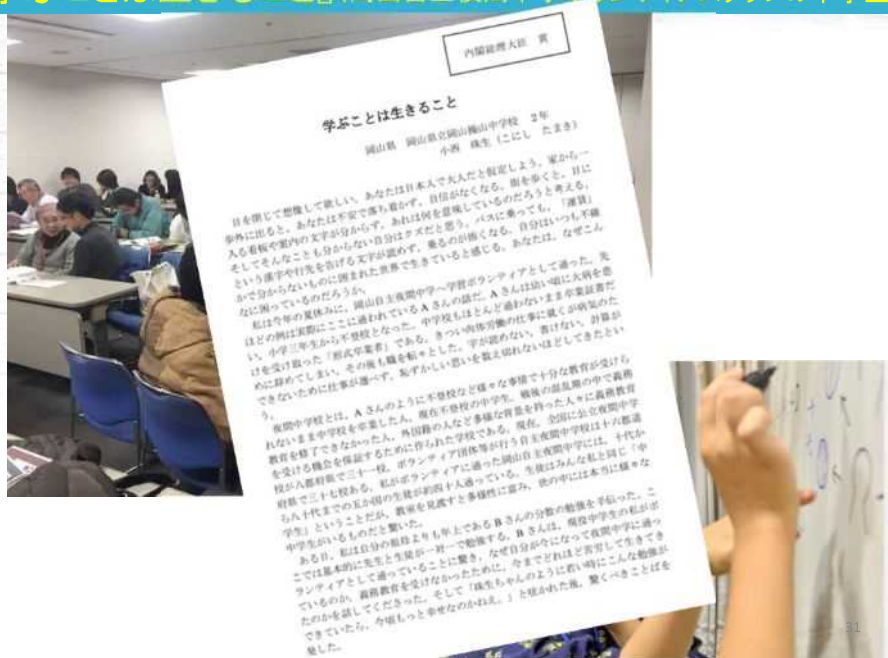
## 他の小中学校と夜間部の交流より



## 東生野中学校の交流より



## 『学ぶことは生きること』(岡山自主夜間中学ボランティアスタッフの中学生)



# 夜間中学の可能性 と課題

12月14日

日直岡田



## 夜間中学の可能性

- 全国すべての義務教育未終了者の学習機会の確保
- 外国人の日本語及び日本文化と基礎教育の習得  
(⇒ 異文化理解、多文化共生社会の構築)
- 不登校生徒、不登校経験者の学び直しの中としての選択肢
- 昼間の学校との交流・連携による地域教育の活性化
- ダイバーシティ教育の先進的な取組
- 全ての教育活動の基盤となる人権教育の見直しとさらなる推進



33

## 夜間中学の課題

- 高齢者や外国人、不登校経験者などの多様な生徒を指導できる技量を持った教員の確保(それぞれ専門性のある教員の確保)
- 教員や養護教諭に加えて、日本語指導教員(補助員)、母語支援員、スクールカウンセラー等の専門人材の配置
- 夜間中学に通う生徒への経済的支援
- 生徒の近隣自治体からの受入れ
- 夜間中学の認知度を上げる取組



34

## 「勉強 ～意味を考えて～」

みなさんは、自分がなぜ勉強しているのか、本気で考えたことがありますか。「高校に入るため」

「いい会社に入るため」...そんなふうに考えている人もいないでしょうか。私は、考えたことがありませんでした。「勉強

は、しかたがないからやる」「勉強は義務だ」と漠然と感じていたと思います。小学校の友達はどう言いました。「勉強ってというのは、将来豊かな生活を送るための、いわば踏み台のようなものだと思う。だから、我慢して勉強するの」そうか、そういう考え方もあるのか。でも、彼女は、今我慢することで、その見返りが手に入る、と言っている。もう少し別の考え方もあるのではないか、と、そのとき私は思いました。これが、私が勉強の意味を考えるきっかけとなりました。それ以後も私は、「義務だ」と感じながら、勉強に取り組んできました。だから、体調がすぐれず、学校に行けないときには、「私はやるべきことをやっていない」と、自分を責める気持ちで苦しくなっていました。

今、私は洛友中学校に通っています。洛友中学校には、私たちが通う昼間部のほかに、夜間部があります。そこでは、様々な事情により学校に通えなかった、三十代から八十代の人たちが学んでいます。その大きな事情という、やはり戦争や差別が挙げられます。外国籍の方もたくさんいら



っしゃいます。中には、日本語を話すのが難しいという方もおられます。私たち昼間部は「交流の時間」に夜間部の生徒さんと一緒に活動したり、授業を受けたりしています。みなさんとても熱心に、楽しそうに学習しておられます。夜間部の生徒さんは、どうしてあんなに楽しそうなのだろう、と私はいつも思っていました。

そんなとき私は、夜間部の生徒さんの文集の中に、こんな言葉を見つけました。「私は、学びたいから学ぶのです。」心の底から学びたい、夜間部の生徒さんにそう思わせた勉強は、ものすごく価値と魅力のあるものに違いない。勉強というものへの考え方が、私の中で大きく変わっていきました。それまでの「勉強は義務だ」という考え方が、ひどく狭いものに思えてきました。私の友達は、「勉強は見返りを求めてするもの」と言いました。しかし、夜間部の生徒さんは、勉強そのものを心の底から楽しんでいる。そこが大きな違いなのだとわかりました。

校長先生の「洛友中学校には学びの原点がある」という言葉の意味も、そのとき理解できた気がしました。勉強は人生においてずっと続くものです。だから、義務ではなく、心の底から学びたいと思える勉強を私もしてみたい。それが見つかったとき、私のほんとうの勉強がスタートします。みなさんは、勉強の意味をどのように考えておられますか。人はなぜ勉強するのだと思いますか。私は、まだ答えにはたどり着いていません。けれど、勉強の意味を本気で考えたことで、私は確実に成長できたと思います。

「洛友中学校という場所」「学びたいから学ぶということば」は、私にとって大切な原点です。これからもっと考えて考えて、納得できる答えを必ず見つけたいと思っています。

### 「戦争は、いちばんダメです」

私たちは、こどものころ 中国で暮らしていました。戦争が終わったばかりの中国に残され、辛い思いをしました。中国人の養父母に育てられた人が多く、「日本人の子ども」というだけで、十分な教育を受けさせてもらえませんでした。どんなに勉強がしたくても、やりたいことがあってもできませんでした。



戦争をすると、貧乏になります。人が餓死します。昼間は、中国人に見つかるから、隠れていて、夜になってから食べ物を探しました。2、3日食べられない日もあったと、残留婦人の母から聞いたことがあります。もっとひどいこともありました。日本の軍隊の人に、「中国人に殺されるなら自決しろ」と言われ、母親に首を絞められた子どもたちが、たくさんいました。結局、弱い立場にある人が、悲しい思いをして苦勞するのが戦争です。だから戦争は、いちばんダメです。

大人になってから日本に帰ってきました。でも、日本語や生活習慣がわかりません。買い物も、役所での手続きも、病院に行くことも、一人でできませんでした。自分の気持ちをうまく言えなくて、友達もつくれるのはとても寂しいです。「こんにちは」しか言えない自分が悔しいです。洛友中学校に入学したとき、電子辞書を買いました。でも、使い方すらわかりませんでした。

日本語が分からないということは、ほんとうにつらいことです。やさしい日本人もいますが、日本語があまりできないので、「中国人」だという目で見られ、差別されることもあります。中国にいるときは、「日本人」だからと差別され、日本に来たら、「中国人」だからと差別されて、とても嫌な思いをすることがあります。

だから、私たちは勉強します。言葉が通じないと大変です。毎日の生活が楽しくできるよう頑張ります。年をとっても 高校へも行きます。子どものころしたくてもできなかった勉強がんばります。今、日本は、いつでも勉強できるよい時代です。このよい時代が、ずっと続くように、覚えておきましょう。「戦争」は、いちばんダメです。

### 「洛友中学校に巡り合えて」

私たちの子どものころは、とても差別と戦争があった厳しい時代でした。思い出すのがつらくて、話したくないという人がいるほど、厳しい時代でした。



親と死別して、小さい時から働いていて、学校に通うどころではなかった人や、生活が苦しかったので、学校にも行かせてもらえず、弟妹の面倒をみていた人、家に傘がないので、雨が降ると、学校に行けなかった人、学校に行かせてもらえないだけでなく、必要な衣服も用意してもらえなかった人、朝鮮戦争の影響を受けて、落ち着いて勉強できなかった人などがいました。

それぞれ境遇は違いますが、学校に行きたい、勉強したいという思いを持ちながら、できなかった悔しさは同じです。ほんとうに悔しいと思っています。大人になってから、図書館に通い、一人で勉強したりもしました。でも、朝鮮語も、日本語も中途半端で終わっていました。

だからこそ、洛友中学校に巡り合えて、幸せでした。子どものころ、あんなに行きたくても行けなかった学校に通う喜び、字を覚える楽しさ、友達ができた嬉しさ…。

心がどんどん元気になっていきます。家族も応援してくれます。子どもと一緒に勉強して教えてくれることもあります。先生も、明るく迎えてく

れます。覚えるのはゆっくりですが、皆さんと一緒に頑張ろうと思います。これからも、よろしくお願いします。

### 「学ぶことは生きること」(第38回全国中学生人権作文コンテスト内閣大臣賞)

岡山県立岡山操山中学校 2年 小西 珠生(こにし たまき)

目を閉じて想像して欲しい。あなたは日本人で大人だと仮定しよう。家から一步外に出ると、あなたは不安で落ち着かず、自信がなくなる。街を歩くと、目に入る看板や案内の文字が分からず、あれは何を意味しているのだろうと考える。そしてそんなことも分からない自分はクズだと思う。バスに乗っても、「運賃」という漢字や行先を告げる文字が読めず、乗るのが怖くなる。自分はいつも不確かで分からないものに囲まれた世界で生きていると感じる。あなたは、なぜこんなに困っているのだろうか。



私は今年の夏休みに、岡山自主夜間中学へ学習ボランティアとして通った。先ほどの例は実際にここに通われているAさんの話だ。Aさんは幼い頃に大病を患い、小学三年生から不登校となった。中学校もほとんど通わないまま卒業証書だけを受け取った「形式卒業者」である。きつい肉体労働の仕事に就くが病気のために辞めてしまい、その後も職を転々とした。字が読めない、書けない、計算ができないために仕事を選べず、恥ずかしい思いを数え切れないほどしてきたという。

夜間中学校とは、Aさんのように不登校など様々な事情で十分な教育が受けられないまま中学校を卒業した人、現在不登校の中学生、戦後の混乱

期の中で義務教育を修了できなかった人、外国籍の人など多様な背景を持った人々に義務教育を受ける機会を保証するために作られた学校である。現在、全国に公立夜間中学校が八都府県で三十一校、ボランティア団体等が行う自主夜間中学校は十六都道府県で三十七校ある。私がボランティアに通った岡山自主夜間中学には、十代から八十代までの五か国の生徒が約四十人通っている。生徒はみんな私と同じ「中学生」ということだが、教室を見渡すと多様性に富み、世の中には本当に様々な中学生がいるものだと驚いた。

ある日、私は自分の祖母よりも年上であるBさんの分数の勉強を手伝った。ここでは基本的に先生と生徒が対面で勉強する。Bさんは、現役中学生の私がボランティアとして通っていることに驚き、なぜ自分が今になって夜間中学に通っているのか、義務教育を受けなかったために、今までどれほど苦労して生きてきたのかを話してくださった。そして「珠生ちゃんのように若い時にこんな勉強ができていたら、今頃もっと幸せなのかねえ。」と呟かれた後、驚くべきことばを發した。

「今日習ったことを忘れてたくないから、宿題を出してください。」と言われたのだ。私は自分の耳を疑った。宿題は私の天敵である。私が通う中学校では、生徒の意志に関わらず、自動的に宿題が山のように出される。勉強が得意ではない私は、「どうして勉強しなければいけないの? こんな勉強、何の役に立つの?」と学ぶこと自体を否定し、宿題も嫌々していた。だから、Bさんに宿題が欲しいと頼まれたとき、私は自分が恥ずかしくなった。Bさんをはじめ、夜間中学に通う方たちの学びに対する情熱がまっ

すぐでとてもまぶしかった。そして多くの方は、この夜間中学へたどり着くまで「何のために学ぶのか」など考える余裕もないほど、ただ必死で生きてこられたことを思うと、自分がいかに恵まれていて甘えているのかを痛感した。

統計的には、日本の義務教育課程における就学率は約九十九パーセントだ。しかし、全国夜間中学校研究会の推計では、一度も学校に通ったことがない未就学者と小・中学校中退者を合わせると、全国で百数十万人の義務教育未修了者がいるという。その中には複雑な家庭環境を背景に、出生届を出していない無戸籍児、親の虐待、ひきこもりや不登校など、様々な社会の問題が原因で義務教育未修了者となった者もいる。私たちは日本国憲法や教育基本法等で、教育を受ける権利を保証されているはずである。しかし現実には夜間中学で出会った方たちのように十分な教育が受けられず、劣悪な状況に追いやられて生きている人たちがいることを私たちは忘れてはならないと思う。学びを求めている人たちに、もっと「教育の機会」を届けたい。

私が尊敬するマララ・ユスフザイさんの国連でのスピーチが私の背中を押してくれる。

「一人のこども、一人の教師、一冊の本、そして一本のペン。それで世界を変えられます。教育こそがただ一つの解決策です。教育を第一に。」  
私は本当に小さなことしかできないが、これからも夜間中学の学習ボランティアの一員として、学びの場を守り、共に学んでいきたい。学ぶことは生きること。私はこの夏、岡山自主夜間中学の皆さんに、学ぶことの意味

を教えていただいたと思う。